



志賀高原
ユネスコ
エコパーク

信州 たかやま議会

145号

2024年1月25日

発行/高山村議会

発行責任者/西原 澄夫

編集/議会報編集特別委員会



12月定例会開催 2-3

一般質問 9人の議員が登壇 4-8

- 恒久電気柵
- ふるさと納税・給付型奨学金
- 会計年度任用職員
- 公共交通網対策・公民館改修
- 物価高騰対策・国民健康保険
- 空き家活用推進事業助成金・村民ホール
- 高齢者世帯等燃料券交付事業
- 山田牧場グリーンシーズン営業
- 山田温泉～山田牧場のトイレ整備

研修会・視察報告 9

議会報告会

「議会と村づくりを語る会」開催報告 ... 10-11

わたしの声 12

表紙の写真

高山中学校恒例の『門松づくり』

PTA「親父の会」主催の門松づくりが昨年末も行われました。当日は良いお天気の中、生徒や保護者、先生そして、小学生も一緒に作業を行いました。

またそれぞれミニ門松も作らせていただき、お正月を迎える準備をしました。

令和5年
12月定例会



令和5年度一般会計予算総額 50億425万5千円 となる
補正予算 5516万4千円 増額を可決

令和5年12月定例会は、12月7日から15日までの9日間の日程で開催されました。村から提出された案件は、専決処分の承認2件、工事変更請負契約1件、条例改正8件、一般会計及び特別会計補正予算9件、また議員発議1件の計21件で、原案通り承認、可決しました。補正予算の審査は「予算決算審査特別委員会」において、所管課からの説明を求め、慎重に審議しました。

一般質問は9名が登壇し、村政の課題など17項目について質問しました。



一般会計補正の主な内容

空き家活用推進事業助成	740万円
空き家バンク利用者増加による 空き家購入等補助金	
保健センター空調機修繕費	477万5千円
落雷で故障した空調設備機器等の修繕費	
住民記録システム改修費	432万円
住民基本台帳法制等見直しに伴う電算委託料	
地力増進施設整備	327万1千円
前処理棟のシャッター他の 修繕を行うため	
温泉開発特別会計繰出金	200万円
奥山田温泉漏湯修繕他のため	

速やかに事業を行うために承認された
専決予算の主な内容

住民税非課税世帯給付金	4147万8千円
410世帯×10万円(国：7万円+村：3万円)	
子育て世帯支援給付金	1800万円
900人(18歳未満)×2万円/人	
高校生バス通学補助	99万8千円
バス定期券購入者の増加(17名)による追加	
乳幼児おむつ購入補助	96万円
4歳未満児のおむつ購入助成金の追加	
蕨温泉ふれあいの湯事業	71万7千円
源泉掘削にかかる申請などの手続き等	
給食センター機器修繕費	42万6千円
野菜カットのアタッチメント他の修繕	
給食材料費	17万6千円
米、牛乳等の値上がりによる追加	



各会計の補正額 まとめ

		増減額		合計額	増減の主な内容
一般会計		5516万4千円	増	50億425万5千円	主な内容は上記通り
特別会計	国民健康保険	4348万8千円	増	8億7959万5千円	高額医療費増加等
	高山村診療所	363万2千円	増	7935万5千円	職員人件費等
	介護保険	2000万5千円	増	8億4345万7千円	介護サービス給付金等
	温泉開発事業	1267万4千円	増	6374万3千円	奥山田温泉漏湯修繕 及び 山田温泉送湯管布設替え等
	農業集落排水事業	229万9千円	減	8008万8千円	処理場電気料不用額等
	下水道事業	28万5千円	減	2億292万7千円	公営企業会計移行委託料不用額等
上水道事業会計	水道事業費用	439万8千円	増	1億2128万7千円	修繕費の増額
	資本的収入	7300万円	減	2401万4千円	企業債の減額
	資本的支出	3364万2千円	減	9694万4千円	工事費の減額

12月定例会の表決結果 『私はこう判断しました』

議案名	表決結果	久保田雄吉	勝山正弘	滝澤聖	梨本進	沖島祥介	高井央葉	柴田弘男	湯本辰雄	松本茂	山崎秀治	黒岩清道	西原澄夫
承認 第8号 専決予算の承認を求めることについて(令和5年度高山村一般会計補正予算(第5号)) 概要:物価高騰対応分の追加交付について専決処分した補正予算の承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認 第9号 専決処分した交通事故に係る損害賠償の承認を求めることについて 概要:職員の交通事故(物損)に対する賠償費用で、専決処分した損害賠償の承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第48号 令和4年度村単緊急自然災害防止対策事業不動川改修工事変更請負契約について 概要:不動川改修工事の増工における2,319万円の追加金額の契約変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 概要:議会の議員の期末手当について年間0.1月分の引き上げを行うための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号 特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例 概要:村長等の特別職の職員の期末手当について年間0.1月分の引き上げを行うための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号 一般職の職員の給与に関する条例及び高山村一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 概要:職員の給与を平均で0.96%引き上げ、期末手当及び勤勉手当をそれぞれ年間0.05月分引き上げるための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第52号 高山村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 概要:令和6年度から一般職の職員の給与に関する条例に準じて、勤勉手当を支給するための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第53号 高山村第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 概要:令和6年度から一般職の職員の給与に関する条例に準じて、勤勉手当を支給するための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第54号 村税条例の一部を改正する条例 概要:国民健康保険税の出産被保険者における負担軽減	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第55号 高山村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 概要:子ども・子育て支援法施行規則に基づく規定の整備を行うための一部条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第56号 奥山田温泉条例の一部を改正する条例 概要:温泉使用料の基本料金額50,000円を60,000円に引き上げる条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
案 第57号 令和5年度高山村一般会計補正予算(6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第58号 令和5年度高山村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第59号 令和5年度高山村診療所特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第60号 令和5年度高山村介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第61号 令和5年度高山村温泉開発事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第62号 令和5年度高山村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第63号 令和5年度高山村下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第64号 令和5年度高山村上水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第65号 令和5年度高山村温泉開発事業特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議 第4号 高山村議会議員の請負の状況の公表に関する条例 概要:議員と村との間の請負の状況を公表する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

訂正とお詫び

「たかやま議会 144号」に各議員の賛否(○賛成/●反対)「私はこう判断した」のうち、令和4年度高山村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についての「柴田議員」の表決結果について誤りがありました。内容については次の通りです。
(正) ● (誤) ○
 ここに訂正させていただきます。読者の皆様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。今後このようなことがないように注意し、誤りの防止に努めます。

柴田 弘男 議員



どうする！大変な恒久電気柵の維持管理

問 どの区も少

子高齢化が進み、電気柵の維持管理が大変です。除草剤散布は高齢

の男性や女性の方が担い、重たい噴霧機や刈払い機の作業は危険です。また、作業で使う軽トラックは、オートマ車しか運転出来ない方もいます。

施設は10数年が経過して緩衝帯が雑木で狭くなり管理が大変になってきています。

①10月13日の電気柵管理団体との意見交換会ではどのような意見が出たのか。

②緩衝帯が狭い箇所のルート変更はできないのか。

③業者に除草作業を依頼した場合、費用を村が負担することはできないか。

副市長

電気柵設置場所のほとんどは、山林との境界にあります。電気柵の電圧のチェックや、除草剤散布のほか、倒木や枝などの障害物を取り除く、維持管理作業は関係する自治区の皆さんで行われています。

①恒久電気柵の新設や、老朽



化に伴う更新の要望のほか、緩衝帯が狭くなり電気柵の効果も半減している。作業に当てる方が年々高齢化して作業の負担が重くなっている。村の交付金では足りない。行政主導で管理してほしいなどが出されました。

②ルート変更は、簡単にはできません。

③費用の村負担については、新年度の予算編成の中で、財源等も含め、その支援策を検討していきます。

問 業者の作業員が村外の人でも、中山間地域直支払交付金や多面的機能支払交付金事業で、費用は出せますか。

作業員が村以外の方でも費用の支払いは出来ません。

産業振興課長

副市長

電気柵設置場所のほとんどは、山林との境界にあります。電気柵の電圧のチェックや、除草剤散布のほか、倒木や枝などの障害物を取り除く、維持管理作業は関係する自治区の皆さんで行われています。

①恒久電気柵の新設や、老朽

沖島 祥介 議員



ふるさと納税で観光名所の整備を！

問 ふるさと納

税寄付金は、様々な分野で使われている。しかし、観光名所の駐車場、トイレの整備等ですべていく方法の方が、本村を「応援したい」「寄付をして喜びを感じる」人たちに「見える形」になり、本村にとって非常に良いことではないか。

村長 寄付金を迅速、かつ有効活用するとの観点から当年度、一般財源で活用している。

問 当年度施行ではなく、寄付金の使途先を「観光名所に順を追って整備していく」と基金のような制度に変更できないか。については「雷滝」から出来ないか。

村長 観光名所の整備は重要と認識している。雷滝周辺の整備は建設事務所と協議を行いながら検討していきたい。ただ、事業計画が、ある程度具体化していることが基本で、現時点での名目変更は難しい。

副市長

副市長

観光名所の整備は重要と認識している。雷滝周辺の整備は建設事務所と協議を行いながら検討していきたい。ただ、事業計画が、ある程度具体化していることが基本で、現時点での名目変更は難しい。

①恒久電気柵の新設や、老朽

給付型奨学金制度の導入で人が増える政策を！

問 奨学金返還支援は36都道府県、615市町村。県内では40市町村が導入している。本村でもUターン促進策として、検討し実現しては。

教育長 奨学金給付型制度は難しい。それぞれ自治体で様々な形態で地元呼び戻す方策を行っている。消防団入団で返還支援金を増額する自治体もある。本村にあった支援策の検討が出来ないか。

教育長 人事異動、転勤、結婚など様々な事が想定され、どの様な扱いにするのか、移住、定住支援としては難しい課題がある。

副市長

副市長

観光名所の整備は重要と認識している。雷滝周辺の整備は建設事務所と協議を行いながら検討していきたい。ただ、事業計画が、ある程度具体化していることが基本で、現時点での名目変更は難しい。

①恒久電気柵の新設や、老朽

スキーシーズンの駐車場不足の解消を！

問 山田牧場グリーンデコの駐車場不足を解消できないか。

産業振興課長 「山田牧場にぎわいの場構想事業」の中で整備できるように協議していく。

①恒久電気柵の新設や、老朽

高井 央葉 議員



中学校運動着をおさがりしやすく

問 中学校入学にあたり、制服など必要な学用品の購入で10万円程がかかる。兄弟や保護者同士など

でおさがりもしているが、中学校の運動着には苗字の刺繍が入っており、おさがりがしづらい状況がある。この名前の刺繍の廃止について問う。

教育長

おさがりに関して、制約はなく、有効に使用していただくことは大変重要である。保護者の負担軽減の観点からみても学用品のリユースを進めていただくことは大変大きな意義があるものと思っている。その上で刺繍での記名が良いのか、PTAや生徒会、先生方で協議してより良い方向を見つけていただければと考えている。

高山村らしい会計年度任用職員制度を

問 令和2年度に創設された会計年度任用職員制度について

て、職務として、専門性があり、かつ住民の生活に密着しているものが多いと感じる。こういった職員の方々が安心して仕事をできる環境であることが、村民の暮らしを守ることにつながると考え、制度の現状と、処遇改善について問う。

総務課長

会計年度任用職員は単年度の採用ではあるが、同一の職務内容の職が翌年もある場合には、実績等の実証を行ったうえで、特に回数は定めず、再度の任用を実施している。常勤職員に近い勤務実態の職員に対しては定期健診やストレスチェックを実施し、健康管理につなげている。全職員が共有すべき情報は共有が図れるよう努めており、職員が安心して働けることが大切であることから、今後ともより良い職場環境づくりに努めていきたい。

勝山 正弘 議員



公共交通網対策の改善はできているか？

問 今回の2千人の『村づくりアンケート調査結果』でも不満足度No.1となっているが

①交通弱者（高齢者、障害者、通学の高校生等）への新たな対策改善はできたか。
②路線バスの『乗降客数が管理できておらず、バス会社と協議していく』との前回回答であったが、現状把握はできたのか。
③公共交通の担当部所が、R5年の広報たかやまの『行政組織』にも明記されておらず、責任部所が不鮮明である。責任部所の所在が必要と思われるかどうか。
④路線バスの村営化や現状の委託契約・コストの改善等の目標値を立て、いつまでに改善するといった報告をお願いしたいかどうか。

村長

①新たな改善はできていない。第2期目の交通計画の作業を進めており、交通弱者の支援検討をしていく。
②新たな協議はできていな

い。売上金額からの推計を参考にしている。
③総務課、健康福祉課、教育委員会と事業を分散・兼務しているが、健康福祉課が所管となつて今後も担当していきたい。
④課題を整理して第2期の地域公共交通計画に織り込みたい。また、村営化については難しいと思われ、現在の路線バスを維持していきたい。

公民館の改修計画（設計見積、計画）が不鮮明ではないか？

問 今回の設計委託業者を随意契約にした理由と設計金額の妥当性をどう判断したのか、村民に公開し説明を求めます。

教育次長

随意契約の理由については、既存の建物の建築設計の実績があり、構造を熟知していること、見積については、県住宅供給公社に確認し問題を指摘されず、村としては適正との判断を行った。今後の実施設計で、全体の事業費を確定していきたい。



山 嵯 秀 治 議員



職員の働き方、小布施町の教訓をどう生かす

問 小布施町職員5人が短期間のうちに亡くなり、調査・検証のため第3者委員会を設置、その報告書が公開されている。そこでは、職員数の不足、長時間労働の常態化等が指摘されている。村の職員数の状態、長時間労働の実態はどうか。小布施町の報告書をどう生かす考えか。

村長 消費税は、高齢化社会に向けた政策や子育て環境の充実のための貴重な財源である。インボイスは、村内事業者への影響に注視し、混乱が生じないよう適切な対応をしていく。

減税に踏み切ればインボイスも必要ない、どう考えるか。

村長

消費税は、高齢化社会に向けた政策や子育て環境の充実のための貴重な財源である。インボイスは、村内事業者への影響に注視し、混乱が生じないよう適切な対応をしていく。

国保の都道府県化で国保税値上げを懸念する

問 国保の都道府県化で、国から都道府県は国保税の統一などを求められている。長野県では、令和9年度までに国保の統一などを目指している。応能割と応益割を標準税率にすることを各市町村に求めている。村の平等割、均等割りが引き上げられることを懸念するがどうなるか。

村長 県が示した保険料率を目指すためには、均等割りや平等割を引き上げなければならぬため、加入者の多い世帯の負担増につながることから、激変緩和を図りながら対応していく。

物価高騰対策は消費税減税で

問 政府の物価高騰対策は国民に不評で、「減税と給付」を評価していない。国民が求めているのは消費税減税である。

消費税減税で

県が示した保険料率を目指すためには、均等割りや平等割を引き上げなければならぬため、加入者の多い世帯の負担増につながることから、激変緩和を図りながら対応していく。



黒 岩 清 道 議員



若者の移住と空き家の対策は

問 移住定住や村内出身者が、結婚や出産を期に、帰って来る事は、村の支えになります。また、高齢者の住宅事情について質問をします。

①若者住宅建設促進事業助成金制度の、多世代同居世帯のための新築・増改築住宅の条件について、改築とリフォームの違いと、定住しやすい条件に変更すべきと考えます。
②設定金額の、理由をお聞きます。
③これからは空き家が増えると言われていきます。高齢者の方から、将来空き家になる前に、使っていない倉庫を、取壊したいとの相談を受けました。村では助成や相談窓口はありますか。

定住支援室長

①リフォームは、一般的には風呂やトイレの局所的な修繕と思われるため、交付対象外としていますが、条件整備を整えることは必要であり、先進事例なども参考に研究していきます。

村民ホールの利用改善は



②建設費の大小に関わらず、定住する意思を持ち、自ら居住することを目的に住宅を取得した者に交付することとしているためです。
③空き家になりそうでも、個人の財産であり、建物の取り壊しに関する支援は、難しいものと考えていますが、今後、研究していきます。

総務課長

①利用時間は「役場及び所等の取締に関する規則」に基づき、役場の執務時間と警備の必要性により、延長は難しいものと考えています。
②利用時間に合わせて、照明を調整しています。

湯本 辰雄 議員



1区内の除雪に助成を

問 緑ヶ丘区では、区の組織として高齢者宅の除雪や狭い道路の除雪を、ボランティアの皆さんが、小型除雪機や人力で作業を行っています①区内の除雪作業者に、村費で報酬の支払いを②小型除雪機の燃料代も公費負担を③事故等による補償の充実に求める。

建設水道課長

大型除雪機の入れない狭い道路は、区長を中心に行っている。①引き続き、地域で支え合い共助の精神で行っていただきたい。②報酬や燃料代を村負担とすること



排雪困難な緑ヶ丘地区。

なぜ若者同居を除外したのか

問 「70歳を超えて、僅かな年金で暮らしているので、寒くなっても働かなければならない。若い者が同居しているというだけで、燃料券が交付されないことは、許されない」との声があった。①今回の年齢による区分けは妥当だったと考えるか②今回除外された世帯に対し、同様の施策を求める。

健康福祉課長

①今回の高齢者世帯等燃料券交付事業は国の交付金なので、国が示すメニューの中で、年金収入が主体の65歳以上のみの世帯に限定させていた。②今回対象にならなかった世帯には、今後有効な交付金があれば検討したい。

梨本 進 議員



山田牧場をグリーンシーズン営業で
通年型リゾートへ

問 山田牧場の歴史ある放牧事業と温泉宿泊施設、そしてスキー場を守り継続させるには、放牧エリアと観光エリアの棲み分けが最優先課題。ゲレンデを通年活用することでリフトの通年運行も可能となり、斜面や林を生かした新たな高原レジャーが生まれ、子どもや家族連れが楽しめる場所となる。また標高を生かした高地トレーニング目的のグラウンドやランニングコースなどの施設整備で、スポーツ合宿等の滞在型宿泊も期待できる。放牧事業や温泉、スキー場継続のため、グリーンシーズンの営業で通年型リゾートの展望を示す時ではないか。

村長

観光エリアの通年利用に向け、村が積極的に関係団体との合意形成を図ることを求める。

山田牧場の放牧事業や冬のスキー事業さらに奥山田温泉などの観光事業は、長い歴史の中で発展してきた村の観光の宝と考えている。牛の口蹄疫対策で、電気柵により人と

牛を完全に分離することと、牧草が不足状態になりつつあるので、牧草エリアを縮小して観光エリアを広げることが難しい。放牧事業は不透明であるが、グリーンシーズンを含めた活用は、放牧エリアの縮小または廃止する方向が示されない限り、通年型リゾートの実現は難しい。現在「にぎわいの場構想」で山田牧場の再興に取り組んでいる。通年型リゾートの展望を示すためには、民間主導の形で中心となるリーダーが必要だが難しい現状にある。山田牧場関係者の懇談会等で実現可能な方策を見出して参りたい。



山田牧場を通年観光へ。

滝澤 聖 議員



山田温泉から笠岳までの
トイレと案内看板設置を

問 雷滝のトイレ改修の進捗状況は。

産業振興課長

仮設型節水トイレは浄化槽と一体型で処理水を再利用するもので入口から男女別で男性用大小一基ずつ、女性用2基を必要と考えるが、工事には数年必要となる。

産業振興課長

この施設は地下水を利用しており、特殊な設備点検を要する為、毎年ゴールデンウィーク前から開設し、11月中旬に閉鎖している。今年はトラブルもなく順調に使用出来た。

問 仮設トイレに手洗い場設置を。

産業振興課長

笠岳登山口、松川溪谷温泉臨時駐車場と雷滝トイレは手洗い場がない為、今後アルコール消毒による対応や仮設タイプの手洗い場について検討する。

問 簡易トイレの清掃用具等

を備えた車の配備を希望したい。

産業振興課長

役場職員が公用車に清掃用具等を載せ対応しているのが必要なものと考える。

問 清掃など管理業務を依頼している方の要望をお聞きしているか。

産業振興課長

随時、施設の不具合や消耗品の連絡をいただき対応している。

問 トイレの案内看板の設置を求めるがどうか。

産業振興課長

スパインセンターや山田牧場内に設置された公衆トイレを利用していただけると、観光に訪れる皆様に誘導する案内看板設置は有効であり、即対応できるものと考えられる。わかりやすい場所に設置するよう検討する。



中学生議会

村政に対する中学生の声を聞きました



4年ぶりに中学校体育館で開催されました。

10月18日、新型コロナウイルスの影響でしばらく縮小の形で行われてきた中学生議会が、4年ぶりに高山中学校校体育館にて、全校生徒参加で行われ、私達議員も傍聴させていただきました。

中学3年生の皆さんは、グループごとそれぞれが決めたテーマに沿って、しっかり調査をされ、具体的、また画期的な提案をされました。観光に図書室を活かすアイデアや、ニーズに合わせた高齢者支援策、高山村に移住定住を増やすために今ある課題について取られたアンケート結果や、お神楽継承に対する熱い想い、特産物を広めるためにSDGsの観点からも考えら



1、2年生も傍聴しました。



グループごとに一般質問されていました。

れた案など、出された提案はどれも新鮮で、素晴らしいものばかりで、大変参考になりました。

将来の高山村を担っていく若い世代が今感じていることや、未来の高山村への想いを聞くことができ、大変貴重な機会となりました。子ども達の想いも、今後議会活動に活かしていきたいと思えます。

(高井央葉)

「脱炭素のまちづくり」を学ぶ

上高井郡町村議会議員研修会

11月21日、高山村、小布施町の議会議員全員が集まったの研修会が、高山村公民館講堂において行われました。

講師は信州大学人文学部准教授の茅野恒秀氏で、テーマは「脱炭素まちづくりをはじめよう」です。長野県のゼロカーボン戦略の紹介と、地域が担う課題の重要性が必要との講演でした。『地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が到来した。』と国連事務総長は発言しており、世界中で脱炭素化が急務と叫ばれています。長野県は、二酸化炭素を含む温室効果ガス正味排出量を、2030年度6割減、2050年度ゼロを数値目標としています。地域が進めるべき取り組みは、省エネ+再生エネで、太陽光発電、電気自動車の推進など、福祉、公共交通、防災計画と連動することが重要と感じました。

(勝山正弘)



中山水路 福井原地力施設などを視察

福祉産建常任委員会

平成25年から令和6年度実施の県営中山間総合整備事業の現地視察をしました。

- ①中山地区用水路改修（水路トンネル・水路橋・暗渠配管）用水の安定供給の確保
- ②黒部裏原地区ほ場整備（9.6haの整地、農道整備）ワインぶどう生産拡大と地場産ワインのブランド化推進
- ③福井原地力増進施設整備
管理棟の建て替え、堆肥保管庫の改修
- ④紫、松南地区農道整備 農業を支える水路やほ場等の基盤整備と、生産・販売施設等の整備

この整備事業は中山間地域の特色を生かした営農を確立するため、農業を支える水路やほ場等の基盤整備と、生産・販売施設等の整備を一体的に実施する事業としており、令和7年度から予定の新規実施計画は大変重要であり、広く村民の方々の要望をお聞きしたいと思えます。

(福祉産建常任委員長 梨本進)



同対集会所 児童クラブなどを視察

総務文教常任委員会

紫、枅形、堀之内、牧地区の同和对策集会所施設、農機具倉庫、公園施設を見学し、現在の状況を把握してきました。農機具などでは、既に使用できないものもあり改善が必要と感しました。その後、高山村児童クラブ、学童保育聖徳園で子ども達のごし方等を見学し、また、職員の方に現状抱える課題などをお聞きしました。児童の皆さんは、学校での授業終了後ここに通り宿題をやり、その後友達と仲良く過ごしていました。やはり、現場に行く事は状況を良く把握できて良かったと、各委員の声が多数あり、有意義な見学会となりました。

(総務文教常任委員長 沖島祥介)



『議会と村づくりを語る会』

5月に引き続き、議会を身近に感じてもらうため、議会報告会「議会と村づくりを語る会」を行いました。トークテーマは前回と同じく『子育て支援について』、『地域の課題について』として、村民のみなさんの困りごと、やって欲しいことなどを自由に発言して頂き、メモ用紙に記入して張り出し、参加者で共有しました。

- やって欲しいこと、アイデア**
- 英語教育の低年齢化を
 - 村道を使ったオフロードバイク大会など

- 困っていること**
- 未就学児の教育の充実
 - 保育園費用の低減
 - 保育園の育休退所は停止を
 - カラスによるぶどうの被害
 - 移住対策、空き家の利活用
 - 村営住宅がない
 - 区費が高い
 - 人口減少
 - 小中学生のクラブ活動に不安
 - 高齢者のゴミ出しの支援
 - バスの使い勝手が悪い、通勤通学に便がない
 - 産業の誘致・働き口

第2ブロックでは

10月29日(日) 午後2時～
第2ブロック
荒井原ふれあいセンター
参加者 11名

文化展と重なり、参加者は少なめでしたが、いろいろなお話を聞くことが出来ました。

などのご意見をいただきました。

- 入区金に村の助成を
- おいしい食堂
- Y・O・U遊ランドアスレチックの再整備、キャンプ場整備
- 公共交通の改善
- シルバーカー補助の拡大
- 仕事を作る



- やって欲しいこと、アイデア**
- 小中一貫校を考える時期ではないか

- 困っていること**
- バス通学できない
 - 子どもの減少
 - 跡継ぎが戻ってこない
 - 観光客が増えない
 - 雑草が通行の妨げになっている
 - サルが出没・通学が心配
 - Y・O・U遊ランドのイベントがうるさい
 - 荒廃農地が多くなった
 - 高齢化により行事ができなくなっていく
 - 山林の活用や山の整備が出来ない

第3ブロックでは

11月4日(土) 午後2時～
第3ブロック
高山村保健福祉総合センター
(高齢者福祉センター)
参加者 16名

たくさんの方にご参加いただき活発な意見交換をすることが出来ました。

などのご意見をいただきました。

- 奨学金返済は村内に勤務することで返還なしに
- 放課後児童・学童クラブに若い職員の増員
- 図書室を図書館に
- 村内居住者にも住宅サポートを
- 荒廃農地の活用
- 自然を活用したエネルギー施設
- バスの本数を増やす



11月5日(日) 午後2時～
第5ブロック
高山村基幹集落センター
参加者 12名

地区行事と重なり、参加者は
少なめでしたが、地元ならで
はの濃い話が出来ました。

第5ブロックでは

困っていること

- バスを安心して待てる場所
- スクールバス必要
- チャオルのバス待ち時間が不安
- バスの乗り換えなしで帰れるようにしてほしい
- 遊具の老朽化・遊び場がない
- 若者が流失・人口が少くない
- おやき屋の閉店、すたれてしまっ
- 役職が重なる
- 有害鳥獣の被害が多くある
- 山田牧場の樹木が伸びて景観が悪くなった
- 不法投棄の対策を
- コロナの影響で行事がほとんど中止となり地域の交流が図られなくなっている



やって欲しいこと、アイデア

- 村の各施設で学生に電話を貸して欲しい(スクール電話)
 - 奥山田地区で育成会をまとめる(お金のことみんな話す)
 - 「たちべり」の再建
 - フリーWi-Fi拡大を
 - サル捕獲檻の設置を
 - 雷滝の駐車場整備、トイレを近代的(洋式)に
 - プレミアム商品券を多くの人が利用できるように
 - ゴミ不法投棄防止ネットを張る
- などのご意見をいただきました。

お寄せ頂いたご意見のすべては、議会 HP でご覧いただけます。
右の二次元コード➡を読み取るなど、お時間のある時にぜひご覧ください。
頂いたご意見は議員全員で共有し、今後の議会及び議員活動に活用させていただきます。
ご参加された皆さん、ありがとうございました。



第2回 議会モニター会議 (11月12日)

議会の課題について考えました

11月12日、2回目となる議会モニター会議を開催しました。

10月の議会構成替えに伴い、モニター会議を所管する議会活性化委員会の役員も替わり、改めてご挨拶をしての会議となりました。

今回は、議会が持つ課題について、「議会に関心を持つてもらったために何をしたら良いか」「女性議員が立候補するまでにある『ハードル』は何だと思いか」という2つのテーマを設けて、3グループに分かれてワークショップを行いました。

議会に関心をもってもらっためにはというテーマに対しては、議会に関心を持つような



各グループで出た意見を共有しました。



各グループで様々な意見を出し合いました。

キツカケがあると良い、子ども達と一緒に考える機会を作ってはどうか、「困っていること」を広く聞くアイデア、共感することや結果を知れることの大切さなど、新たな視点でのご意見をたくさんいただきました。

また、女性議員の立候補についてのテーマに対しては、報酬について、やりがいや大変さなど仕事の見える化、立候補の仕方などについてハードルになっているというお話がありました。今後、いただいたご意見やアイデアを具体化し、課題解決に向けて動いていきます。
(議会活性化副委員長 高井央葉)

わたしの声

☆やさしくやさしく

☆寄り添って☆



荻久保区
宮川 みさ子

あなたは人生の最後を何処で誰とどんなふうにご過ごしたいですか？
ご自宅ですか？
病院ですか？
延命治療を望みますか？

私は義父母、実父を突然亡くし、何もわからないまま忙しく葬儀が終わり、現在も独り暮らしの実母の看取りはどうしたらいいのか

と思っていました。
そんな中、2年前に看取り士という資格を知り、興味を持ちました。上映会やお話会に参加し、看取り学を学ぶことにしました。看取り士は医療行為はできないけれど、看取りの時に、ご本人やご家族にやさしくやさしく寄り添います。
活動内容としては、看取りの依頼の他に、上映会やお話会等を開催します。介護保険以外の生活サポートもさせていただけます。まだまだ学びながらの活動ですが、現在は須高看取り士会として、看取りの事例発表や親の看取り、介護の悩

み等の何でもお話会等を開催しています。看取り学を学んだ方が親の看取りをされて、抱いて幸せな看取りが出来たとお話されました。私は学びがあったからだと嬉しく思いました。

高山村では、場所を提供して下さるちな農園カメハラCa様、ヴェレソン様、アンテイロープ様他の皆様へ感謝申し上げます。また、須高地域医療福祉推進協議会様の冊子を拝見し、とても分かりやすく大切な事が書かれている事に感激しました。是非、皆様にも手に取っていただき、ご家族とお話いただきたいと思います。

看取り学から沢山の学びがありました。これからは、やさしくやさしく寄り添って活動して行きたいと思えます。沢山の皆様へ上映会やお話会でお会いできますようにお待ちしております。
勿論看取り士に興味をお持ちの方もお持ちください。だいた方もご参加をよろしくお願います。



須坂市での「看取り士」の映画上映会。



須坂地域医療福祉推進協議会様の冊子。



編集後記

あけましておめでとうございませう。村民の皆様におかれましては希望溢れる新年をお迎えのことと思います。

1月1日午後4時10分頃、震度7の能登半島地震が発生しました。本村でも震度3の大きな揺れを感じました。

1月11日現在、死者は213名、安否不明者は37人を数えています。未だに多くの皆様の厳しい生活の様子が報道されています。お亡くなりになられました方々にはお悔やみ申し上げ、被災された皆様にはお見舞いを申し上げますと共に、1日も早い復興をお祈りいたします。

世界では、ロシアのウクライナ

イナ侵攻は2年目になりました。

また、イスラエルのガザへの侵攻は激化しています。共に早期の収束を願うばかりです。

さて、議会では昨年10月から構成替えを行い、編集委員のメンバーも代わりました。より読みやすく、親しみのある紙面にと頑張りますので、よろしくお願います。

結びに、村民の皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。
(湯本辰雄)



発行責任者	議長	西原 澄夫
議会報編集特別委員会	委員長	湯本 辰雄
	副委員長	高井 央葉
	委員	山崎 秀治
	委員	梨本 正弘
	委員	勝山 進

発行 / 長野県高山村議会
編集 / 議会報編集特別委員会
TEL (026) 214-9763
印刷 / ㈱オフセット